

第8期計画の主な実施状況

【目標】

- 1 医療、介護、予防、住まい、生活支援が地域単位で提供される仕組みづくりの更なる深化・推進（システム）
- 2 高齢者の自己決定を尊重し、その持てる能力を発揮しながら生活を継続できる支援の実施（自立）
- 3 医療や介護サービス及び地域住民・自治会、NPO等が互いに連携しながら提供するサービス・ケアの充実・推進（連帯）
- 4 高齢者をはじめとする地域住民が安心して、生きがいをもって暮らせる地域共生社会の実現に向けた取組みの推進（安心）

推進方策

■地域包括ケアシステムの更なる深化・推進■

項目	主な取り組み	施策目標(第8期末累計)	成果 実績: R3末, R4末 (見込: R5末)
1 地域特性を踏まえた介護サービスの充実強化 (計画:p28~40)			
(1)地域密着型サービス基盤の整備			別紙【参考】に記載
(2)居宅サービス基盤の整備			
(3)介護保険施設の整備促進			
(4)特定施設の整備及び特定施設入居者生活介護の指定促進			
2 高齢者が地域で自分らしく暮らすための仕組みづくり (計画:p47~66)			
(1)地域共生社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制整備事業実施を希望する市町への支援 ・地域見守りネットワーク応援協定の取組推進 ・市町職員や生活支援コーディネーターへの研修等の実施 ・地域サポート施設の取組推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サポート施設の認定数: 100施設 (2023(R5)年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 【R3年度実績】 ・認定施設数: 74施設 【R4年度実績】 ・認定施設数: 76施設 【R5年度実績】 ・認定施設数: 80施設
(2)介護予防・生活支援の基盤整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市町に対して好事例等の情報提供 ・地域サポート施設の取組推進 ・生活支援コーディネーター養成研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気高齢者及び要支援者を対象とした介護予防・日常生活圏域ニーズ調査において、主観的健康感の「とても良い」及び「まあ良い」の回答割合が7割以上の市町数: 全市町 (2023(R5)年度) ・地域サポート施設の認定数: 100施設 (2023(R5)年度) 	<ul style="list-style-type: none"> (調査中) 【R3年度実績】 ・認定施設数: 74施設 【R4年度実績】 ・認定施設数: 76施設 【R5年度実績】 ・認定施設数: 80施設
(3)住民自らが介護予防に取り組める仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・市町や支援センターの職員向けの研修の実施 ・リハビリ専門職等を対象とした介護予防にかかる研修の実施 ・市町の地域リハビリ活動支援事業等の実施を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体の通いの場への参加者数: 22.8万人 (2023(R5)年度) ・専門職が参加する地域ケア会議を実施する地域包括支援センターの割合: 57% (2023(R5)年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 【R3年度実績】 ・住民主体の通いの場への参加者数: 142,944人 ・専門職が参加する地域ケア会議を実施する地域包括支援センターの割合 R3: 53.1% R4: 63.5% R5: R6.8項判明予定
(4)市町における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーキンググループを設置し、情報集約・課題分析等を通じて市町への支援を実施 ・「通いの場」等への専門職の派遣体制の整備 ・必要な高齢者が「通いの場」につながるよう専門職団体への協力要請 ・「通いの場」での保健事業に関して好事例を横展開 ・「兵庫県版フレイル予防・改善プログラム」の活用促進 ・県内外の先進事例の収集と情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組む市町: 全市町 (2024(R6)年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組む市町: 【R3年度】27市町 【R4年度】31市町 【R5年度】38市町
(5)地域ケア会議の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市町や支援センターの職員向けの研修の実施 ・地域ケア会議への専門職の派遣 ・県関係団体への地域ケア会議への各職種の役割の理解の促進と協力の呼びかけの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職が参加する地域ケア会議を実施する地域包括支援センターの割合: 57% (2023(R5)年度) ・政策形成機能を発揮するための地域ケア推進会議を実施する市町: 全市町 (2023(R5)年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職が参加する地域ケア会議を実施する地域包括支援センターの割合 R3: 53.1% R4: 63.5% R5: R6.8項判明予定 ・政策形成機能を発揮するための地域ケア推進会議を実施する市町 R3~: 全市町
(6)地域包括支援センターの機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ・支援センター職員の課題解決に向けた取組支援等のため、支援センター職員等を対象とした研修の実施 ・支援センターが開催する地域ケア個別会議の効果的な実施のため、研修を実施 ・支援センターの適正な運営を支援するため、学識者等専門職を市町等へ派遣 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・機能強化会議の開催 R3: 1回、R4: 1回、R5: 1回予定 ・困難事例対応力向上研修 R3: 8回、受講者数 R4: 8回、受講者数224人 R5: 4回(研修後録画データを配信)予定 1回(録画データを配信)予定 ・学識者等専門職を市町等へ派遣 R3: 4市町15回 R4: 4市町19回

<p>(7)高齢者等の権利擁護の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の周知及び利用促進 ・市町における法人後見の推進 ・市町職員や支援センター職員、施設・事業所職員への高齢者虐待対応力向上研修の実施 	<p>-</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用促進市町村計画策定済市町数 R3:22市町 R4:31市町 R5:36市町 ・中核機関、権利擁護支援センター等の設置済市町数 R3:21市町 R4:26市町 R5:26市町 ・法人後見実施団体のある市町数 R3:10市町 R4:10市町 R5:11市町 ・高齢者対応力向上研修の実施 R3:研修回数 8回 研修受講者数 327名 (延人数 579名) R4:研修回数 11回 研修受講者数 367名 (延人数 730名) R5:研修回数 11回予定 研修受講者数 370名 (延人数 730名)
<p>(8)介護に取り組む家族等への支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護を行う家族等へ基本的な介護技術等の研修等を実施 ・市町における取組の支援 ・地域ケア会議の推進、地域包括支援センターの機能強化 ・介護支援専門員研修において家族支援の視点も盛り込んだプログラムを実施 ・定期巡回の拡充 ・認知症施策の推進 	<p>-</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護を行う家族等へ基本的な介護技術等の研修等を実施 R3:40回 521人 R4:43回 634人 R5:55回(予定) ・地域包括支援センターの機能強化 R3:会議:1回 研修:新型コロナの影響により延期 R4:会議:1回 研修:新型コロナの影響により延期 R5:会議:1回開催予定 研修:1回開催予定
<p>3 医療・介護連携の推進 (計画:p67~76)</p>			
<p>(1)医療と介護の連携強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療提供体制の充実 ・訪問看護事業の推進 ・在宅医療・介護連携市町担当者への研修の実施 ・在宅医療・介護連携支援相談窓口職員研修の実施 ・介護医療院の創設等 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問診療を実施している病院・診療所数:2,195箇所(2023(R5)年度) ・訪問看護事業所(介護)指定数:800箇所(2023(R5)年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問診療を実施している病院・診療所数:1,677箇所(2021(R3)年度) ・訪問看護事業所(介護)指定数:812箇所(2021(R3)年度)、872カ所(2022(R4)年度)
<p>(2)地域リハビリテーションの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ専門職向けの研修を実施 ・リハビリ専門職等を市町による一般介護予防事業等へ派遣 ・各種介護人材確保の取組 	<p>-</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全県リハ研修 R3:2回、R4:2回、R5:2回予定 ・3士リハ研修 R3:5回、R4:5回、R5:5回予定 ・専門職派遣リスト掲載者数 R3:585名、R4:595名、R5:607名
<p>4 認知症施策の推進 (計画:p77~96)</p>			
<p>(1)認知症予防・早期発見の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防教室等の予防の取組の充実 ・認知症健診等の早期発見・早期対応の取組を推進 ・認知症初期集中支援チームの活動の充実 ・認知症相談センター※の機能強化 ※若年性認知症を含む認知症の相談窓口 ・軽度認知障害(MCI)の支援体制の充実 	<p>-</p> <p>全市町で実施(うち認知症健診32市町)(2023(R5)年度)</p> <p>-</p> <p>認知症相談センターの機能強化</p> <p>医療と市町等地域が連携した切れ目ない支援の強化</p>	<p>H29~全市町で取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3:全市町(うち認知症健診14市町) ・R4:全市町(うち認知症健診13市町) <p>H29~全市町で設置</p> <p>H27~全市町設置(若年性認知症相談含む) ・R3:255カ所 ・R4:256カ所</p> <p>R3~R5MCI支援体制構築モデル事業実施</p>

(2)認知症医療体制の充実	・認知症疾患医療センターの機能の充実	—	R3: 県指定18カ所・神戸市指定7カ所 R4: 県指定18カ所・神戸市指定7カ所 R5(見込): 県指定18カ所・神戸市指定7カ所
	・認知症サポート医養成研修の実施	689人(累計)(2023(R5)年度)	R3実績: 521人(累計) R4実績: 585人(累計)
	・かかりつけ医認知症対応力向上研修の実施	2,124人(累計)(2023(R5)年度) (神戸市を除く)	R3実績: 1,795人(累計) R4実績: 1,949人(累計) (神戸市を除く)
	・病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修の実施	3,742人(累計)(2023(R5)年度) (神戸市を除く)	R3実績: 3,365人(累計) R4実績: 3,686人(累計) (神戸市を除く)
	・歯科医師向け認知症対応力向上研修の実施	1,352人(累計)(2023(R5)年度)	R3実績: 955人(累計) R4実績: 1,085人(累計)
	・薬剤師向け認知症対応力向上研修の実施	2,468人(累計)(2023(R5)年度)	R3実績: 1,973人(累計) R4実績: 2,267人(累計)
(2)認知症医療体制の充実	・看護職員認知症対応力向上研修の実施	1,392人(累計)(2023(R5)年度)	R3実績: 928人(累計) R4実績: 1,098人(累計)
	・認知症相談医療機関の充実	2,250か所(2025(R7)年度)	R3実績: 1,937カ所 R4実績: 1,955カ所
	・認知症対応医療機関の充実	1,600か所(2025(R7)年度)	R3実績: 1,527カ所 R4実績: 1,539カ所
(3)認知症地域支援ネットワークの強化	・本人の意思を重視した施策の展開	本人の意思を重視した施策の展開 ・認知症希望大使の任命 ・本人発信を支援	・R3～ ひょうご認知症希望大使1名委嘱
	・認知症地域支援推進員の資質向上	・研修機会の確保の継続 ・情報発信の継続	H27～全市町で設置 ・R3実績: 256人 ・R4実績: 294人 ・R5見込: 273人
	・認知症ケアネット(国: 認知症ケアバス)の活用の充実	—	H29～全市町で設置
	・認知症サポーター養成の推進	560,000人(累計)(2023(R5)年度末) (神戸市含む)	R3実績: 538,739人(累計) R4実績: 567,487人(累計)
	・キャラバンメイト養成の推進	6,975人(累計)(2023(R5)年度末) (神戸市含む)	R3実績: 6,064人(累計) R4実績: 6,239人(累計)
	・認知症サポーター養成後の活動支援の推進 (認知症サポーターステップアップ講座の実施)	37市町(2023(R5)年度末)	R3実績: 22市町 R4実績: 27市町
	・チームオレンジ等のネットワーク構築(認知症の本人によるピアサポートを含む)	29市町(2023(R5)年度末)	R3実績: 5市町 R4実績: 16市町
	・学校教育等における認知症の人を含む高齢者への理解の促進	小・中学校等での認知症サポーター養成講座の開 催等を利用した理解の普及	R3実績: 38市町 R4実績: 40市町 R5見込: 37市町
	・認知症の人の視点に立って認知症への社会の理解を深めるキャンペーンの実施	街頭キャンペーン・認知症啓発ウォークによる普及 啓発・理解促進	・R3 街頭キャンペーン・啓発ウォーク5回 ・R4 街頭キャンペーン・啓発ウォーク3回 及びオンラインも活用した啓発
	・認知症高齢者等の見守り・SOSネットワークの構築及び取組の充実	全市町で構築済 ・模擬訓練等の内容の充実: 35市町(2023(R5)年度 末)	模擬訓練訓練等の内容の充実 R3実績: 18市町 R4実績: 17市町
・認知症カフェなどの認知症の人やその家族のつどいの推進	【全市町】 ・地域の実情に応じたカフェ拡充 ・認知症の人や家族のつどいの実施 【県】 ・カフェ交流会の実施 ・好事例の情報発信	・R3 認知症カフェ全市町346か所 当事者及び家族の会110か所 認知症カフェ連絡・研修会2回 ・R4 認知症カフェ全市町364か所 当事者及び家族の会115か所 認知症カフェ連絡・研修会2回 (R5 認知症カフェ全市町387か所) 認知症カフェ連絡・研修会2回) 当事者及び家族の会113か所)	
(4)認知症ケア人材の育成	・認知症介護指導者養成研修の実施	61人(累計)(2023(R5)年度末)	R3実績: 52人(累計) R4実績: 54人(累計)

	・認知症介護実践リーダー研修の実施	1,438人(累計)(2023(R5)年度末)	R3実績:1,310人(累計) R4実績:1,378人(累計)
	・認知症介護実践者研修の実施	8,307人(累計)(2023(R5)年度末)	R3実績:7,189人(累計) R4実績:7,557人(累計)
	・認知症介護基礎研修の実施	認知症介護に携わる職員への受講促進	R3実績:884人(累計) R4実績:1,570人(累計)
	・認知症機能訓練システム(兵庫県4DAS)研修の実施	兵庫県4DAS全研修の延べ修了者数2,703人(2023(R5)年度)	R3実績:1,691人(累計) R4実績:1,935人(累計)
(5)若年性認知症施策の推進	・ひょうご若年性認知症生活支援相談センターの設置・運営	相談窓口の設置、若年性認知症支援コーディネーターの配置済 ・地域支援ネットワークの充実	ひょうご若年性認知症支援センター 1カ所 コーディネーター 3名配置
	・(再掲)認知症相談センター※の機能強化 ※若年性認知症を含む認知症の相談窓口	認知症相談センターの機能強化 ※H29年度～:県研修(機能強化研修)	H27～全市町設置(若年性認知症相談含む) ・R3:255カ所 ・R4:256カ所
	・ひょうご認知症当事者グループの設置支援	若年性認知症とともに歩むひょうごの会の活動支援	・R3実績:ひょうごの会:2回 ・R4実績:ひょうごの会:5回 ・R5見込:ひょうごの会:4回
5 高齢者の住環境の整備 (計画:p97~102)			
(1)高齢者向け住まいの確保	・高齢社会に対応した県営住宅の整備 ・サービス付き高齢者向け住宅の整備促進と適切な運営指導 ・住宅型有料老人ホームの適切な運営指導 ・住宅改修への支援 ・高齢者世帯等の住み替え支援	・高齢者向け住宅:57,000戸(2025(R7)年度) ・サービス付き高齢者向け住宅登録目標:19,000戸(2023(R5)年度) ・登録住宅に対する指導・監督体制の構築	・高齢者向け住宅の戸数 R3末:51,327戸 R4末:集計中 ・サービス付き高齢者向け住宅登録戸数 R3末:16,968戸 R4末:18,033戸 R5末見込み:19,000戸(R5目標と同程度と仮定) ・登録住宅に対する指導・監督体制の構築 :サ高住への立入検査を実施し、サ高住運営指導指針に基づく指導を行っている。 ・立入検査件数 R3末:13件 R4末:13件 R5末見込み:10件(R5.7末までの件数)
		・高齢者の居住する住宅のバリアフリー化率:65%(2025(R7)年度)	(「住宅・土地統計調査」(5年ごと、直近平成30年)を根拠としているため、最新データは前期と同様。(平成30年:59%)

■介護人材の確保及び資質の向上並びに介護現場の生産性の向上■(計画:p103~114)

項目	主な取り組み	施策目標(第8期末累計)	成果 実績:R4年度末 見込:R5年度末
1 人材の確保と定着に向けた取組	(1)多様な人材の参入促進	・介護人材の確保目標人数:105,800人 ・ひょうごケア・アシスタント参加者数:1,500人(2023(R5)年度) ・外国人材受け入れ数:1,200人(2023(R5)年度)	R3年度末時点実績:99,114人 ※R4年度の判明時期はR6.3予定 R1~R4年度実績:300人 R3年度末時点実績:2,130人
	(2)介護人材のキャリアアップの支援	・介護職員初任者養成研修の指定促進	R4年度末時点実績:68事業者 R5年度末時点見込:83事業者
	(3)魅力ある職場づくり支援	・特定処遇改善加算取得事業所数:300事業所(2023(R5)年度)	R4年度末実績:52事業所(R3~R4年度) 【参考】特定処遇改善加算取得事業所数 R4年度末(R5.1月時点):7,317事業所
	(4)福祉・介護サービスの周知・理解	・中高生等への出前授業実施数:120(2023(R5)年度)	R4年度末実績:79回(R3~R4年度)
2 介護現場の生産性向上の取組	・介護ロボット・ICT導入等の業務効率化等に関するモデル事業の実施 ・介護ロボットを活用できる人材の育成支援 ・書類の簡素化や電子申請システムの活用	・介護ロボット等導入モデル施設の育成数:50施設(2023(R5)年度) ・ICTの導入施設・事業所数:全施設・事業所の25%以上(2025(R7)年度) ・介護ロボットの導入施設数:全施設の25%以上(2025(R7)年度)	【R4年度末実績】 ・介護ロボット等導入モデル施設の育成数:24施設 ・ICT導入施設数:8% ・介護ロボット導入施設数:25% 【R5年度末見込】 ・介護ロボット等導入モデル施設の育成数:50施設 ・ICT導入施設数:13% ・介護ロボット導入施設数:32%

3 介護支援専門員の養成・資質の向上	・介護支援専門員の養成・資質の向上	-	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度までに33,656人が実務研修受講試験に合格し、うち32,926人が実務研修を修了 ・従来通り、演習中心型として、医療系科目や事例検討を取り入れた研修を実施している。
--------------------	-------------------	---	--

■介護保険制度運営の適正化(介護給付適正化計画)■(計画:p115~121)

項目	主な取り組み	施策目標(第8期末累計)	成果 実績:R4年度末 見込:R5年度末
1 市町による「適正化主要5事業」の実施把握	・要介護認定適正化の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・認定調査員研修の実施回数:年4回以上 ・介護認定審査会委員研修の実施回数:年3回以上 ・認定審査会運営適正化研修の実施回数:年1回以上 ・主治医研修の実施時間:3時間 ・意見交換会の開催回数:年1回以上 ・県内市町実施率:100% 	<ul style="list-style-type: none"> 【R4年度実績】 ・認定調査員研修:4回 ・介護認定審査会委員研修:1回 ・認定審査会運営適正化研修:1回 ・主治医研修:4時間 ・意見交換会:1回 ・県内市町実施率:97.6%
	・ケアプランの点検	<ul style="list-style-type: none"> ・県内市町実施率:100% ・ケアプラン点検支援推進研修の実施回数:年1回以上 ・ケアプラン点検における関係団体と連携した研修等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 【R4年度実績】 ・県内市町実施率:90.2% ・ケアプラン点検支援推進研修:1回
	・住宅改修、福祉用具による点検	<ul style="list-style-type: none"> ・県内市町実施率:92.7%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 【R4年度実績】 ・県内市町実施率:92.7%
	・縦覧点検・医療情報との突合	<ul style="list-style-type: none"> ・県内市町実施率:100% 	<ul style="list-style-type: none"> 【R4年度実績】 ・県内市町実施率:97.6%
	・介護給付費通知(利用者に介護サービスの利用状況を通知)	<ul style="list-style-type: none"> ・県内市町実施率:95.1%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 【R4年度実績】 ・県内市町実施率:92.7%
2 事業者への指導監督	・施設、事業者に対する指導監督の実施	-	<ul style="list-style-type: none"> 【R4年度実施】 ・合同監査指導件数:342件 ・集団指導研修参加数(県所管):1,974事業所
3 介護保険財政安定化基金の貸付・交付	・制度の安定的な運営のため市町への支援に対する貸付・交付を実施	-	実績なし(R3,R4)

■高齢者が持てる力を発揮し生活を継続できる支援■(計画:p122~135)

項目	主な取り組み	施策目標(第8期末累計)	成果 実績:R4年度末 見込:R5年度末
1 高齢者の持てる力を活かす場の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の就労等の活動支援 ・高齢者の生涯学習の推進 ・高齢者の活動(地域参加、老人クラブ活動など)の促進 	-	<ul style="list-style-type: none"> [R3実績] ・シルバー人材センター会員数:41,262人 [R4実績] ・シルバー人材センター会員数:40,240人 【R4年度実績】 高齢者大学受講者数:3,849名 【R5年度見込】 高齢者大学受講者数:3,651名 (調査中)
2 高齢者にやさしいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・安全、快適に活動できるまちづくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・公益的施設等のバリアフリー化率:75%(2025(R7)年度) ・3千人未満駅のバリアフリー整備数:10駅(2025(R7)年度) ・乗合バスに対するノンステップバス導入率:80%(2025(R7)年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・公益的施設等のバリアフリー化率:データなし(福祉のまちづくり基本方針の改定のタイミングで調査実施のため。令和2年度末:69%) ・実績:R4年度末3駅、見込み:R5年度末4駅 ・実績:R4年度末69.2%、見込み:R5年度末調査中

	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模集落等の高齢者対策 	-	<p>【R3実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域再生アドバイザー派遣事業:64回 ・小規模集落起業促進事業:8地区 ・「がんばる地域」交流・自立応援事業:21地区 ・地域運営組織法人化推進事業:8地区 <p>【R4実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域再生アドバイザー派遣事業:87回 ・小規模集落起業促進事業:4地区 ・「がんばる地域」交流・自立応援事業:9地区 ・地域運営組織法人化推進事業:5地区 <p>【R5見込】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域再生アドバイザー派遣事業:298回 ・小規模集落起業促進事業:2地区 ・地域運営組織法人化推進事業:1地区
	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の視点を踏まえたオールドニュータウン再生 	-	<p>【R4末】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の住み替えと若年世帯等の円滑な入居を促進するための相談窓口を設置 ・世帯間交流を図るための明舞祭を開催 ・ミックストコミュニティの推進、地域コミュニティの活性化等を目的に、県営住宅を学生シェアハウスとして活用 ・商業施設等の空き区画を活用して高齢者支援施設等の開設を支援 <p>【R5末見込み】</p> <p>これまでの取組を引き続き行う。</p>
3 多様な高齢者対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・防災対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・全事業所等においてBCPの策定・実践(2023(R5)年度) 	<p>【R4年度末実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約20% <p>【R5年度末見込】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全事業所等において、BCPの策定・実践
	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・全事業所等においてBCPの策定・実践(2023(R5)年度) 	<p>【R4年度末実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約20% <p>【R5年度末見込】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全事業所等において、BCPの策定・実践
	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害対策の推進 	-	<p>「くらしの安全・安心推進員」の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4年度:234名 ・R5年度:225名
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の交通安全対策 	-	<p>参加体験型教室等:24回開催、800名参加(R3年度)、24回開催、1,464名参加(R4年度)</p>

介護給付等対象サービスの基盤整備状況

資料1(別紙)

R5.8.29修正

◇介護保険施設整備状況 (計画p.34)

区分		令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)
		見込数①	R4.3.31実績②	②/①	見込数③	R5.3.31実績④	④/③	見込数
特別養護老人ホーム	床数	28,467	27,875	97.9%	29,522	28,183	95.5%	30,095
	介護老人福祉施設	25,779	25,301	98.1%	26,647	25,551	95.9%	27,141
	地域密着型 介護老人福祉施設	2,688	2,574	95.8%	2,875	2,632	91.5%	2,954
介護老人保健施設	床数	15,418	14,913	96.7%	15,784	14,817	93.9%	15,967
介護医療院	床数	1,363	1,186	87.0%	1,531	1,394	91.1%	1,847
介護療養型医療施設	床数	312	260	83.3%	282	260	92.2%	0

◇居宅サービス・地域密着型サービス実績 (計画p117)

区分		令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)
		見込数①	R4.3.31実績②	②/①	見込数③	R5.3.31実績④	④/③	見込数
居宅サービス								
訪問介護	人数	580,356	581,734	100.2%	591,552	586,329	99.1%	609,576
訪問入浴介護	人数	32,712	33,027	101.0%	33,516	32,719	97.6%	36,012
訪問看護	人数	403,116	417,462	103.6%	418,788	440,904	105.3%	433,944
訪問リハビリテーション	人数	63,312	64,516	101.9%	65,436	67,446	103.1%	68,052
居宅療養管理指導	人数	467,556	480,039	102.7%	484,032	510,301	105.4%	502,068
通所介護	人数	565,644	524,266	92.7%	584,592	536,322	91.7%	600,636
通所リハビリテーション	人数	219,876	202,077	91.9%	225,840	205,072	90.8%	233,544
短期入所生活介護	日数	2,178,329	1,936,625	88.9%	2,259,278	1,921,358	85.0%	2,350,738
短期入所療養介護	日数	244,493	198,652	81.3%	252,503	186,092	73.7%	256,440
特定施設入居者生活介護	人数	129,876	128,576	99.0%	133,860	132,174	98.7%	145,716
地密サービス								
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人数	19,740	17,822	90.3%	23,172	19,753	85.2%	26,820
夜間対応型訪問介護	人数	84	37	44.0%	84	126	150.0%	84
認知症対応型通所介護	人数	31,296	26,247	83.9%	32,004	26,982	84.3%	33,084
小規模多機能型居宅介護	人数	53,220	49,908	93.8%	56,352	49,284	87.5%	59,592
認知症対応型共同生活介護	人数	91,116	87,369	95.9%	95,364	89,126	93.5%	100,092
地域密着型特定施設入居者生活介護	人数	1,704	1,504	88.3%	1,704	1,467	86.1%	1,872
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人数	31,056	29,867	96.2%	32,460	30,292	93.3%	34,104
看護小規模多機能型居宅介護	人数	11,592	11,149	96.2%	14,064	12,706	90.3%	16,680
地域密着型通所介護	人数	187,812	209,658	111.6%	191,468	217,369	113.5%	196,904